

矢立 中 学 区

1 はじめに

矢立小・中学校は校舎が隣接しており、ランチルームと渡り廊下でつながっていて、児童生徒も教職員も行き来がしやすい環境にある。このような環境を生かして、小・中学校が連携し小学校6年間・中学校3年間の9年間を見通した指導に努めている。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
4月27日	合同運動会小・中職員打合せ	6月29日	小学校授業提示
5月13日	小・中合同運動会	7月9~13日	授業参観交流
5月18日	小・中連携推進委員会	11月5~9日	授業参観交流
5月28日	小・中連携総会	11月22日	小・中連携研究会 中・授業提示
6月27日	小・中合同クリーンアップ	2月 4日	小・中連携推進委員会

3 活動の実際

(1) 小・中連携総会・研究会，授業参観交流

- ① 5月の連携総会では、学習指導、生徒指導についての情報交換を行った。特に入学したばかりの中学校1年生の情報交換は有意義だった。
- ② 7月と11月に1週間ずつ授業参観交流期間を設定し、お互いにできるだけ参観するように申し合わせている。しかし、授業の関係でなかなか参観できないので、今年から特定授業を設定し、それぞれの授業を全員で見合うようにした。
- ③ 小・中で「研究の共通実践事項と授業参観の視点」を設定し、5月の連携総会で、それぞれの授業の中で実践していくことを確認した。11月の連携研究会では、共通実践事項の実践を中心とした話し合いを行い、連携を深めた。



【小・中連携研究会(11月)】

(2) 合同運動会，合同クリーンアップ

- ① 運動会は児童・生徒数が減少していることもあり、合同で実施している。合同で実施することにより、それぞれで行うより保護者や地域の皆様にたくさん来校していただくことができると考えている。
- ② クリーンアップは小学生は主として学校周辺，中学生は国道沿いのゴミ拾いやJR白沢駅の清掃を行っている。合同で開始式を行った後それぞれの活動を行うが、毎年保護者や町内会、交通安全協会など各種団体の皆様に作業や交通安全確保の面で協力していただいている。あらためて感謝申し上げたい。

(3) 学校支援地域本部

- ① これまで、小・中学校と地域が連携していくことを目指して「生徒指導連携推進委員会」を組織していたが、今年度から学校支援地域本部が設置され、「矢立地区学校支援地域本部地域協議会」がその役割を担うことになった。
- ② 地域本部設置前から小・中学校共に地域との連携を図ってきたが、合同の地域本部ができ配置された学校コーディネータの活動によって、これまで以上に連携が強まっていると感じている。

4 おわりに

今年度は、小から中へ（技術・家庭科），中から小へ（外国語活動(英語)，音楽，体育）の交換授業を行っている。担当者には自校の授業の他に、それぞれ他校種の授業を担当していただいております。授業担当者はもちろん、連絡調整の窓口となる教務主任には大変な苦勞をおかけしている。おかげで小学校と中学校の垣根は低くなり、互いの児童生徒への理解が深まって、「中1ギャップ」も見られず、とても充実した連携となっている。